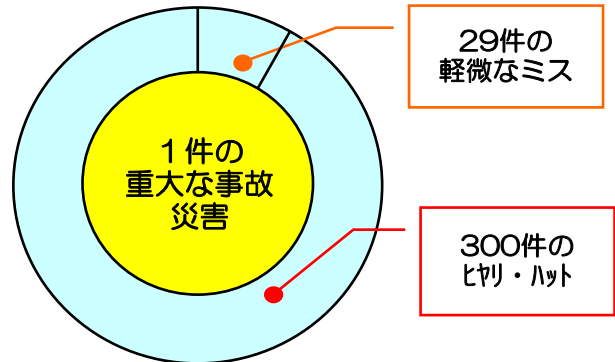


ヒヤリハット

ヒヤリ・ハットとは、重大な災害や事故には至らないものの、直結してもおかしくない一歩手前の事例の発見をいう。

文字通り、「突発的な事象やミスにヒヤリをしたり、ハットしたりするもの」である。

一説では、一件の重大なトラブル・災害の裏には、29件の軽微なミス、そして300件のヒヤリハットがあるとされている。



ヒヤリ・ハットは、結果として事故に至らなかったものなので、見過ごされてしまうことが多い。すなわち「ああよかった」と、すぐに忘れがちになってしまうものである。

しかし、重大な事故が発生した際には、その前に多くのヒヤリ・ハットが潜んでいる可能性があり、ヒヤリ・ハットの事例を集めることで重大な災害や事故を予防することができる。

そこで、職場や作業現場などではあえて各個人が経験したヒヤリ・ハット情報を公開し、蓄積または共有することによって、重大な災害や事故の発生を未然に防止する活動が行われている。

ヒヤリ・ハット事例



業種

内装工

作業の種類

ボード張り作業

ヒヤリ・ハットの状況

ボード張り作業を手摺なし2連式脚立上でボード（約20kg）を持ち上げ壁張りにふらついて足元がすれ、足場から落ちそうになった。

原因

脚立が手摺付で無かった

対策

高さ2m未満の高所作業でも墜落災害は大きな怪我につながるので、手摺付脚立を使用するか、もう少し広い作業台を準備して作業する。また、必要により安全帯を使用する。



会社名

← 無記入でも構いません

氏名

← 無記入でも構いません

(記入日：平成 年 月 日)

ヒヤリ・ハット



業種

作業の種類

ヒヤリ・ハットの状況

(発生日：平成 年 月 日)

ご協力ありがとうございました。無事故無災害を目指してご安全に。

会社名

← 無記入でも構いません

氏名

← 無記入でも構いません

(記入日：平成 年 月 日)

ヒヤリ・ハット



業種

作業の種類

ヒヤリ・ハットの状況

(発生日：平成 年 月 日)

ご協力ありがとうございました。無事故無災害を目指してご安全に。